

社会福祉法人 東松島市社会福祉協議会

# ふれあいねつと

社協だより第25号



青空の下で「おひさまサロン」  
～みんなでワイワイ植栽活動!!～

〒981-0504 宮城県東松島市小松字上浮足252-3(老人福祉センター内)

総務課

TEL 83-2851 FAX 83-4561

介護保険事業所（居宅介護直通）

TEL 25-4312 FAX 25-4336

（訪問介護直通）

TEL 83-2904 FAX 25-4336

社協生活復興支援センター

TEL 83-5001 FAX 82-9813

地域福祉課・ボランティア市民活動センター

TEL 83-2717

地域包括支援センター

TEL 83-1966 FAX 90-3227

# 事業報告及び収支決算



▲夏休みのつどい

## 《一般会計》

### 収入

科 目	金 額	科 目	金 額
会費収入	917,000	共同募金配分金収入	1,090,205
寄付金収入 (個人7件、団体6件 合計13件)	330,247	介護保険収入	53,478,179
経常経費補助金収入 (市補助金)	31,766,956	支援費収入	5,661,373
助成金収入	349,673	補助事業等収入	121,897
受託金収入	6,942,930	雑収入	2,437,130
事業収入	1,080,230	受取利息配当金収入	13,648
貸付事業等収入	920,000	有価証券利息	100,000
		経理区分間繰入金収入	16,318,675
		財務活動収入	10,991,940
収入合計①			132,520,083

(単位：円)



### 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	主 な 事 業 内 容
法人運営事業	41,383,986	●理事会、評議員会、監査会、歳末たすけあい運動実行委員会、支部長会議の開催、諸規程の整備その他法人運営に係る経費
企画調査広報事業	2,290,423	●広報誌「ふれあいねっと」発行（平成24年度4回発行：全戸配布） ●東松島市社協ブログの運営（随時更新） ●市内社会福祉法人との情報交換・交流会の開催、市内福祉事業者等ネットワーク化の推進 等
保健福祉事業	485,922	●在宅介護者研修会の開催（東松島市介護支援すこやかクラブ共催事業）等
ノーマライゼーション事業	1,322,794	●夏休みのつどい開催（みちのくミルク工場見学、キャンドル製作体験ほか） ●キャップハンディ体験教室の開催 ●学用品支給事業 市内小中学校の特別支援学級の「クリスマス学習会」、「卒業・進級を祝う会」での記念品の贈呈 等
高齢者福祉事業	4,030,559	●高齢者のつどい開催（参加者171人） 市内独り暮らし高齢者を対象に、松島「新富亭」で交流会を開催 ●いったりかたりサロン復興支援特別企画事業（マツダ映画社無声映画上映会：参加者250人）等
災害援助事業	1,213,680	●火事見舞金、毛布支給（全焼：20,000円×1件・半焼：10,000円×2件）
ボランティアセンター事業	1,973,202	●ボランティア活動支援事業（登録団体：38団体） 市民自らが取組み、「福祉のまちづくり」へと繋がることを目的としたボランティア活動に対する助成（申請団体23団体：20,000円×23団体） ●ボランティア育成・スキルアップ、レクリエーション講座開催 ●収集ボランティア関連事業（プルタブ、エコキャップ、使用済み切手の収集）等
団体助成事業	2,724,821	●福祉のまちづくり支援事業 行政区単位に、地域福祉の向上を目的とする事業に対し、納入した会費の20%を上限に助成（平成24年度は会費未徴収の為、平成22年度の会費納入実績の20%を上限）等
共同募金事業	967,435	●福祉施設配分事業 歳末たすけあい募金を市内福祉施設へ配分（22団体へ合計321,000円配分）等
生活安定資金貸付事業	720,000	●生活安定資金貸付事業（平成24年度貸付け数21件）
生活支援事業	2,351,128	●生活援助サービス（ほっとサービス）ほか
介護保険関連事業	64,242,650	●居宅介護支援事業（ケアマネジャー）、訪問介護支援事業（ホームヘルパー）
福祉用具貸与事業	838,863	●福祉用具貸与事業（ギャッヂベッド、電動ベッド、車いすの貸与）
生活福祉資金貸付事業	723,015	●生活福祉資金貸付事業（相談受付件数：181件・償還指導件数：161件）
地域福祉権利擁護事業	82,250	●地域福祉権利擁護事業（県社協受託事業：通称まもりーぶ） 福祉サービスに関する相談と助言・郵便物等の確認、日常的な金銭管理、諸費用の支払い、年金や手当の受取、書類等の預かり等（利用者総数：8人）
高齢者生活支援事業	333,577	●福祉有償運送事業（登録人数：4人・年間稼働数：83回・走行距離539km）
老人福祉センター管理事業	4,970,945	●老人福祉センターの管理、運営等
機能回復訓練事業 (センター管理)	354,920	●機能回復訓練事業（活動内容：自主訓練、卓球バレー、シャッフルボード、社会見学等） (登録人数：10人・介助ボランティア：9人・開催回数：22回）
老人一般活動事業 (センター管理)	91,000	●園芸教室の開催 市内の60歳以上の方々を対象に、基本的な園芸について実践をとおして学ぶ（登録人数：20人・開催回数：2回） ●3B体操教室の開催 市内の60歳以上の方々を対象に、ボール・ペル・ベルターを使用し音楽に合わせて体操をする運動教室を開催（登録人数：23人・開催回数：5回）
経理区分統合による 経理区分間繰入金支出	1,080,985	●経理区分統合による経理区分間繰入金支出
施設整備等支出	796,950	●書類書庫の整備
財務活動支出	7,179,734	●地域福祉振興基金積立預金、財政調整積立預金
支出合計②	140,158,839	

当期資金収支差額合計③ (① - ②)	△ 7,638,756
前期末支払資金残高④	62,049,015
当期末支払資金残高⑤ (③ - ④)	54,410,259



▲無声映画上映会



▲高齢者のつどい

平成24年度

# 東松島市社会福祉協議会

## 《特別会計》

### 収入

(単位：円)

科 目	金 額
寄付金収入 (個人 10 件、団体 22 件 合計 32 件)	4,512,100
県社協助成金収入	4,482,957
市受託金	119,500,000
共同募金配分金収入	7,296,300
介護保険収入	15,865,635
雑収入	119,172
収入合計①	151,776,164



▲お茶会  
(赤井市民センター)



◀介護予防教室

### 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	主 な 事 業 内 容
被災者サポートセンター運営事業	94,037,151	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仮設住宅訪問活動（訪問回数：64,016回）、要望・相談窓口、元気もち配布事業</li> <li>●地域支援活動（仮設コミュニティ支援：お茶会、創作活動、おひさまサロン、歌声喫茶、復興感謝祭 等）</li> <li>●みなし仮設支援（民生委員による見守り訪問活動）</li> <li>●在宅被災者訪問調査（宮城県社会福祉士会へ委託）</li> <li>●いきいきほっとサロン（小地域でのサロン活動支援：24会場：参加者延べ4,478人）</li> <li>●広報活動（仮設住宅向け情報誌「サボセン通信」発行）</li> <li>●生活不活発病予防のための運動教室開催（3会場：参加者延べ 375人）</li> <li>●被災した子どもの心のケア（仮設住宅の子供が元気に遊べる場所作り：矢本運動公園児童公園に遊具設置）</li> </ul>
ボランティア活動等支援事業	7,282,032	<ul style="list-style-type: none"> <li>●災害復旧ボランティア派遣調整（活動人数：391人・活動件数：78件） 泥の除去作業、家財の運び出し、引越し支援 等のボランティア派遣調整</li> </ul>
生活復興支援資金貸付事業	4,482,957	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生活復興支援資金貸付事業 生活困窮者等に必要な生活資金の貸付を行い、生活の再建を支援</li> </ul>
地域包括支援センター事業 (※平成24年度から東松島市から受託)	38,647,797	<ul style="list-style-type: none"> <li>●介護予防事業（二次予防事業対象者把握事業 訪問件数：492件）</li> <li>●包括的支援事業（総合相談・支援事業 相談件数：1,064件） (権利擁護事業 不適切介護対応 8件、困難事例対応 8件) (包括的・継続的ケアマネジメント支援事業) (ケアマネ向け研修会開催、処遇困難ケースへの助言)</li> <li>●任 意 事 業 (健康体操など地域活動への参加、上河戸一区見守り事業連携、認知症講話 等)</li> <li>●被災者支援事業 被災者サポートセンターへの技術協力（総合相談、生活不活発病予防教室（ノルディックウォーキング等）、在宅被災者訪問調査 等）</li> </ul>
支出合計②	144,449,937	

当期資金收支差額合計③ (①-②)	7,326,227
前期末支払資金残高④	5,952,015
当期末支払資金残高⑤ (③-④)	13,278,242



▲音無美紀子の歌声喫茶



▲復興感謝祭にてオープニングをかざる鳴瀬鼓心太鼓の皆さん



# 大規模災害時等における支援活動に関する覚書の締結の高知

平成25年7月17日(水)、「高知パシフィックホテル」を会場に、高知県市町村社会福祉協議会連絡会・高知県社会福祉協議会・東松島市社会福祉協議会の三者による「大規模災害時等における支援活動に関する覚書」の締結式が執り行われました。

高知県社協及び高知県内市町村社協には、東日本大震災発災直後から、延べ72人の職員を派遣していただき、災害ボランティアセンターの立上げや、その後の生活復興支援センターの設置・運営等に多大なるご支援をいただきました。

こうした経過から生まれた互いの絆と経験を活かし、今後の大規模災害時にも相互に支援していくとともに、災害に備えた人材育成等も行っています。




## ★★★ 平成25年度 夏休みのつどい開催!! ★★★



(金)宮城蔵王方面にて、特別支援学級を対象とした東松島市小・中学生夏休みのつどいを開催しました。蔵王酪農センターでの動物とのふれあいやソーセージ作りの体験、また午後からはコカ・コーラ蔵王工場の見学など家族で楽しむことができ、有意義な1日を過ごしました。

## ◎◎若返り運動教室◎◎

ましよう!! しれからも元気に入れてこに運動を取ります。日々の日常生活でできる限り参加してください。

地域包括支援センターでは、介護予防事業として地域の高齢者等を対象に、体力の維持、向上を目的に若返り運動教室を開催しています。内容としては、看護師による血圧測定や健康講話、ボール運動や体操等の軽運動を行っています。会場によってはリハビリ専門職による体操等の指導



開催会場（全10会場）	開催日	開催時間
大曲市民センター	第2金曜日	
五味倉地区センター		
上納地区センター	第4金曜日	10:00~11:30
横沼地区センター		
大曲地区センター		
ひびき集会所	第2, 4月曜日	
川下地区センター	第1, 3火曜日	
根古地区センター	第2, 4月曜日	
グリーンタウン2集会所	第1, 3金曜日	13:30~15:00
南区新町地区センター	第2, 4木曜日	10:00~11:30

問い合わせ先：地域包括支援センター TEL 83-1966

## 市内仮設住宅にて おひさまサロン活動を

実施しました

多くの被災者の仮設住宅での生活が2年を過ぎようとしています。東松島市生活復興支援センターでは仮設住宅入居者を対象に「おひさまサロンプロジェクト」（植栽事業）を開催してきました。

おひさまサロンでは、①植栽による仮設住宅のコミュニティ支援：みんなで一斉に出て、太陽の下で協力しあい楽しく花植えを行う機会を設ける。②癒しの提供：寒々とした仮設住宅に鮮やかな彩りを与える心を癒し、生活の中で花を育てる楽しみを持つてもらう。以上の2点を目的として実施してきました。初年度は仮設住宅への入居から間もなかつた事から、自らの住む仮設住宅の入居者と顔を合わせる貴重な機会となりました。また、県外の大学生によるお茶会により会話を交わすきっかけも作ることができました。

継続して行なってきた植栽事業も今回で3度目となり、少しづつ生活復興支援センター主体の事業から自治会・住民主体の事業に移りつつあ



市内仮設住宅での植栽の様子



植栽後実施したお茶会の様子

継続した活動により、子どもから80歳を超える方まで、幅広い世代の方が参加してくださるようになりました。また、地元の高校生もボランティアとして参加し、力作業を率先して行なってくれました。高校生の中には昨年に続き参加してくれた生徒もあり、高校生にとっても良い交流の時間になっているのではないかと感じています。

太陽の下、みんなで楽しく植栽活動を行うことによって少しでも気持ちが安らぎ、入居者同士が「自然と支え合える関係」につながる交流の機会になつているのではないかでしょうか。

## ボランティアさん ありがとうございます



松本 欣也さん

災害VTC設置当初から、泥の除去作業等も継続してボランティアをしている、松本欣也さんを紹介します。

東松島市

昭和36年に東松島市に来ました。退官後、大阪に帰ろうかとも思いましたが、ここは暮らしづらしく居ようとした決めました。

### 地域への関わり

現在住んでいた地区では、自主防災組織（以下「自主防災」）の情報班を担当しています。平成23年3月11日の地震が起きた時、「ゆふ」とで運動をしていましたが、すぐに帰宅し家族の安否確認後、自主防災訓練などに要援護者の安否確認をして避難誘導をしました。

### 災害ボランティア活動へ 参加したきっかけ

震災から1週間程で住んでいた地区では電気・水道が復旧し、避難所から自宅に戻る人が多くなりました。自主防災としての活動も一段落した頃、防災広報で災害ボランティアの募集をしていることを知り、3月21日に「保健相談センター」に開設された「災害ボランティアセンター」（以下「ボラセン」）へ行きました。

ボラセンで私が最初に行つた活動は、車道から民家までの道の泥搔きで、重労働でしたが皆が力を合わせて活動出来たのは素晴らしい事でした。



今もなお、毎月第1・3週末実施している災害復旧の活動にて松本さんは師匠から教わった床板はがしの技術を活かし、時間に余裕のある限りボランティアとして活躍してくださっています。松本さん、ありがとうございます！

今回、全国から本当に沢山のボランティアの方が東松島に来てくれました。多くの方が東松島での活動以外に、他の被災地の現状を知る機会になりました。そして、年齢や職業に関係なく同じ目標を持って集まつた仲間として活動出来た事が、一番の思い出になっています。今回、各地元の自治体でボランティアを募集して、東松島で活動をしていた団体が多くありました。今後、多くの支援を貢献した東松島でも、他の地域で災害が起きた場合に、市民としてボランティア活動に参加できる仕組みが必要だと思います。

当初ボラセンでは「床板はがし」は行つてませんでした。それでも床板をはがし、床下の泥を搔いてほしいとの要望が多く専門の技術を持った職人（師匠）の指導の下「床板はがし隊」が結成されました。私はそこで丸鋸の扱い方などの技術を教わりました。弟子として最後までついていたのは私くらいだと思います。

私は普段、週2～3日仙台の専門学校で、航空関係の講師をしていますが、一度ボラセントで2人の教え子と鉢合わせをし、お互いびっくりした事がありました。その後、「先生、平常点（成績評価の一つ）上げてくださいね」と言つてきましたが、上げませんでした（苦笑）

そういう子たちは上げる必要のない生徒なのです（笑）



桜華小学校「桜児童会」の皆さんより、たくさんのプルタブとエコキャップをお預りしました。  
ご協力ありがとうございました！

## ボランティア・市民活動 センターだより

♥収集ボランティアさん「ご協力ありがとうございました」♥ (敬称略)

プルタブ

エコキャップ

使用済み切手

相沢弥栄子 宮戸市民センター 小松台ババーズ 石巻郵便局 高橋正勝  
おだずもっこ大学山楽耕炭々俱楽部 野村よしえ 大崎歩未・賢人 日本赤十字  
奉仕団東松島市さくら会 奥田忠一 佐々木夢乃・望夢 野口峻太郎・小鈴  
大江貞則 佐藤一雄 メロン保育園 横沼二区リサイクルグループ 田辺恵美子  
イトウセツコ 鈴木良治 小野市民センター 高橋真奈美 鳴瀬桜華小学校桜児  
童会 東松島市民生委員児童委員協議会 豊友会会长 青戸力彌 安倍まゆみ  
佐藤則子 さとうひろえ 伊藤百合子 原田慎一朗 小笠原カシク

！今後ともご協力宜しくお願い致します。

